

舟形町独自仕様ロータリ除雪車 M型シュートを全台に装備！

※投雪部の可動範囲が広く、きめ細やかな除雪ができます。



延べ
12件活用！
(H28から実施)

生活道路の除排雪と整備

生活道路は、国道・県道・町道には該当しないものの、日常的に使用され生活に不可欠な道路です。町ではこの生活道路の除雪も行い、冬期間の交通を確保できるよう努めています。ただし、除雪路線には次の路線認定基準があります。

- ▼生活道路除雪路線認定基準／
 - ・おおむね延長20m以上
 - ・アスファルト舗装などであること
 - ・後期高齢者世帯など除雪が困難な世帯があること
 - ・町内会の同意が得られていること
- そのため、町では生活道路の整備を推進しています。この補助金は舗装の工事にかかった費用の90%を予算の範囲内で補助しています。

生活道路整備費補助

- ▼補助要件／
- ・おおむね延長20m以上
- ・完成時の幅員が2.5m以上であること
- ・完成時にアスファルト舗装またはそれに準じる構造であること
- ・1戸以上の住宅があること
- ・町内会の同意が得られていること
- ▼補助率／工事費の90%
- ▼問い合わせ／舟形町地域整備課建設企画係
☎(32)0915

自ら備える

冬のくらしが快適に

冬でも住み慣れた地域で自分らしく生活していくためには、生活する場である住居での雪や寒さへの対策も重要となります。町ではきめ細やかな対応をすすめていて、冬のくらしが快適になる補助事業を独自に実施しています。



断熱材施行中のあったか100歳住宅

再生可能エネルギー設備等導入設置費補助金

大地熱を利用した融雪設備を含めた再生可能エネルギー設備などを導入する方に、補助金を交付しています。

太陽光発電設備

- ・対象システムの公称最大出力1kW 当たり6万円(上限24万円)

木質バイオマス燃焼機器

- ・購入設置費の1/6(上限10万円)

雪氷熱利用設備

- ・設備経費の1/5(上限100万円)

大地熱利用設備

- ・設備経費の1/5(上限100万円)

▼問い合わせ／

舟形町まちづくり課企画調整係

☎(32)0104

延べ
5件活用！
(R5から実施)

融雪設備導入補助金

町内の住宅に消融雪設備を導入された方に対し支援を行います。

※県のリフォーム補助金も併用できます。

▼対象／消融雪設備の導入に要した費用

▼補助率／工事費の1/2

▼上限／新築住宅上限100万円
リフォーム上限70万円

▼問い合わせ／舟形町地域整備課建設企画係

☎(32)0915

延べ
8件活用！
(R4から実施)

ふながた楽々あったか100歳住宅建築補助金

高断熱施工等で「いつも」「いつまでも」暖かく生活できる住宅を施工した方へ支援を行います。

ふながた高断熱住宅

▼対象／トリプルガラス+高性能断熱材による断熱住宅

▼補助率／工事費の2/3

▼上限／新築住宅上限100万円、リフォーム上限30万円

やまがた省エネ健康住宅

▼対象／やまがた省エネ健康住宅認定証の交付を受けた住宅

▼上限／1棟につき50万円補助。

▼問い合わせ／舟形町地域整備課建設企画係

☎(32)0915

～interview～ インタビュー

ふながた楽々あったか100歳住宅建築補助金を活用して

～より暖かくリフォーム～

子ども部屋をリフォームする際に、ふながた楽々あったか100歳住宅建築補助金を活用しました。寒さが厳しい冬にありがたい、高機密・高断熱の部屋にすることができました。リフォームを検討した当初は、トリプルガラスにすることは考えていませんでしたが、実際に導入すると断熱性能が高いだけでなく、結露が発生しにくく、遮音効果もあり、子どもも家族みんなも快適に過ごすことができます。



仲野 春華さん
(経壇原)

排雪に要する経費削減のため、令和2年度から農地での運搬排雪をせず、バックホウなどによる雪割りによる融雪促進を実施しています。また、春の路線開けはできるだけ融雪後に実施しています。雪割り作業は運搬排雪に比べて作業にかかる費用が約80%削減されます。

また、降雪期には、町道除雪に関する事など、多数のご意見をいただきますが、個人からの要望はご遠慮いただいております。平等で効率的な除雪のため、町内ごとに取りまとめ、要望をいただけますようお願いいたします。

町からのお願い

バックホウによる排雪活動

